

◆帯状疱疹とは

帯状疱疹（つづらご）は、過去に水痘にかかった時に体の中に潜伏した水痘帯状疱疹ウイルスが再活性化することにより、神経支配領域に沿って、典型的には体の左右どちらかに帯状に、時に痛みを伴う水疱（水ぶくれ）が出現する病気です。合併症の一つに皮膚の症状が治った後にも痛みが残る「帯状疱疹後神経痛」があり、日常生活に支障をきたすこともあります。

帯状疱疹は、70歳代で発症する方が最も多くなっています。

◆北秋田市費用助成対象者となる方

助成対象者	◎定期接種
	①年度内に65歳を迎える方 ②令和7年度から11年度までの5年間の経過措置として、その年度内に70、75、80、85、90、95、100歳（※）となる方。※100歳以上の方はR7年度に限り対象。 ◎任意接種（接種日年齢）：50歳以上（定期接種対象者除く） ※定期と任意は重複できません。R5～6年度に市の助成を受けて接種した分は対象外です。

◆助成額等 2種類のワクチンがあります。助成はいずれかのワクチンを生涯1回のみです。

種類	組換えワクチン（シングリックス）	生ワクチン（ビケン）
接種回数	2回（2回目は1回目から2～6か月後まで）	1回
助成額	12,000円/回 （2回分自己負担約16,000～20,000円）	4,000円 （自己負担約3,000～4,000円）
	※医療機関の接種料金から助成額12,000円（シングリックス）または4,000円（ビケン）を差し引いた額を医療機関窓口でお支払いいただきます ※生保受給者証のある方は定期接種対象のみ全額助成します。接種の際ご確認願います。	
助成期間	通 年	
持ち物	①マイナ保険証、資格確認書など ②お薬手帳 ③健康手帳（ある方のみ）	
医療機関	◎定期接種：県内実施医療機関…直接希望する医療機関にお問い合わせください。 ◎任意接種：市内実施医療機関のみ	

【北秋田市内実施医療機関】

医療機関	電話番号	実施しているワクチン		医療機関	電話番号	実施しているワクチン	
		シングリックス	ビケン			シングリックス	ビケン
北秋田市民病院	62-7001	○	○	遠藤クリニック	63-0515	○	○
米内沢診療所	72-4501	○	○	児玉内科クリニック	69-7311		○
合川診療所	78-3161	○	○	近藤医院	62-1155	○	○
阿仁診療所	82-2351	○	○	たむら内科クリニック	63-2700	○	
あじみね内科医院	67-7035	○		奈良医院	62-1146	○	
うえだクリニック	60-1055	○	○	鷹巣病院	62-1210	○	

※希望するワクチンを実施している医療機関に予約してください。変更する場合がありますのでご確認願います。

<問い合わせ先> 北秋田市医療健康課（保健センター） TEL 0186-62-6666

◆帯状疱疹ワクチンとは

帯状疱疹ワクチンは組換えワクチン（GSK社：シングリックス）、生ワクチン（阪大微研：乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」）の2種類あり、接種回数や接種方法、接種スケジュール、接種条件、効果とその持続期間、副反応などの特徴が異なりますが、いずれのワクチンも帯状疱疹やその合併症に対する予防効果が認められています。

		組換えワクチン（シングリックス）	生ワクチン（ビケン）
接種回数・方法		2回（2～6か月後） 筋肉内接種	1回 皮下接種
接種条件		免疫の状態に関わらず接種可能	病気や治療によって免疫の低下している方は接種できません
予防効果	接種後1年時点	9割以上	6割程度
	接種後5年時点	9割程度	4割程度
	接種後10年時点	7割程度	—
主な副反応の発現割合（※）ワクチン を接種した部位の症状	70%以上	疼痛※	—
	30%以上	発赤※、筋肉痛、疲労	発赤※
	10%以上	頭痛、腫脹※、悪寒、発熱、胃腸症状	そう痒感※、熱感※、腫脹※、疼痛※、硬結※
	1%以上	そう痒感※、倦怠感、その他の疼痛	発疹、倦怠感
主な特徴		・発症予防効果が高い ・発症を長期に予防する ・副反応の発現率が高い（注射部位の腫れや痛み、発熱、頭痛等） ・接種料金が高価で2回接種必要	・発症予防効果が中程度 ・長期予防効果が低い ・副反応の出現率が低い ・基礎疾患により接種できない場合がある ・接種料金が安価で1回のみ



＜参考＞厚労省帯状疱疹予防接種説明書、ワクチン添付文書等にて作成

◆他のワクチンとの同時接種・接種間隔

いずれの帯状疱疹ワクチンについても、医師が必要と認めた場合にインフルエンザワクチンや新型コロナワクチン、高齢者肺炎球菌ワクチン等の他のワクチンと同時接種が可能です。ただし、生ワクチン（ビケン）については、他の生ワクチンと27日以上の間隔を置いて接種してください。



◆接種を受けた後の注意点

ワクチンの接種後30分程度は安静にしてください。また、体調に異常を感じた場合は、速やかに医療機関へ連絡してください。

注射した部分は清潔に保つようにしてください。接種当日の入浴は差し支えありませんが、接種部位はこすらないよう注意しましょう。接種当日は、激しい運動や大量の飲酒は避けましょう。

◆「予防接種健康被害救済制度」「医薬品副作用被害救済制度」があります

予防接種は感染症を予防するために重要なものですが、健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、副反応による健康被害をなくすことはできないことから、救済制度が設けられています。

詳細は、北秋田市医療健康課（TEL 0186-62-6666）にご相談ください。